

水浴場の水質の判定基準(海水浴場、湖沼・河川の水浴場)

区分		ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度
適	水質 AA	不検出 (検出限界 2 個 /100mL)	油膜が 認められない	2mg/L 以下 (湖沼は 3mg/L 以下)	全透 (水深 1m 以上)
	水質 A	100 個 /100mL 以下	油膜が 認められない	2mg/L 以下 (湖沼は 3mg/L 以下)	全透 (水深 1m 以上)
可	水質 B	400 個 /100mL 以下	常時は油膜が 認められない	5mg/L 以下	水深 1m 未満 ～ 50cm 以上
	水質 C	1,000 個 /100mL 以下	常時は油膜が 認められない	8mg/L 以下	水深 1m 未満 ～ 50cm 以上
不適		1,000 個 /100mL を 超えるもの	常時油膜が 認められる	8mg/L 超	50cm 未満※

備考

- 判定は、同一水浴場に関して得た測定値の平均による。
- 「不検出」とは、平均値が検出限界未満のことをいう。
- 「改善対策を要するもの」については以下のとおりとする。
 - 「水質 B」又は「水質 C」と判定されたもののうち、ふん便性大腸菌群数が、400 個 /100mL を超える測定値が 1 以上あるもの。
 - 油膜が認められたもの。
- 透明度（※の部分）に関しては、砂の巻き上げによる原因は評価の対象外とすることができる。